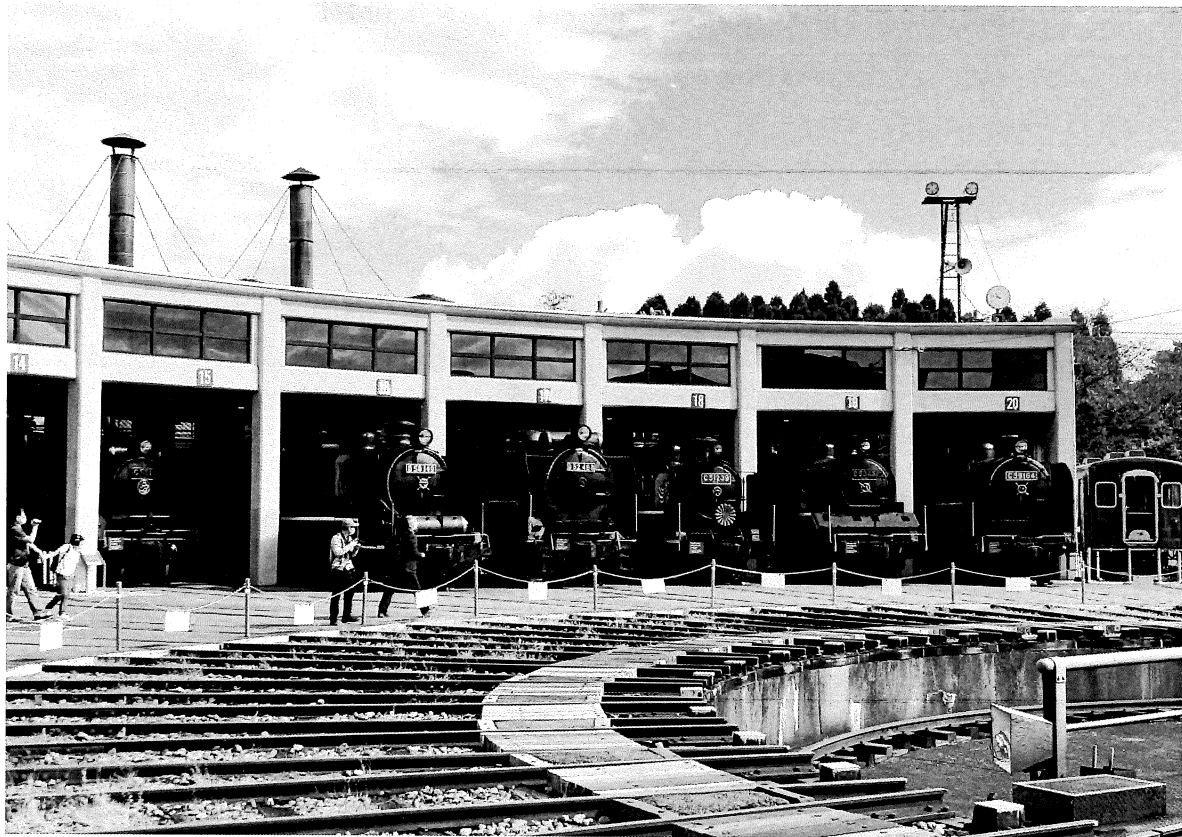


「京都鉄道博物館」～鉄道開業150年～



日本で鉄道が開業してこの10月で150年になった。京都駅近くに日本の鉄道の歴史を振り返ることができる「京都鉄道博物館」がある。2016年（平成28年）にオープン、展示面積約31,000㎡の広大な敷地に蒸気機関車から新幹線まで54両の日本の近代化を牽引した貴重な車両が展示されている。

本館、プロムナード、トワイライトプラザ、扇形車庫の5つの施設には、それぞれの時代を代表する車両が実物展示。本館には時速300kmを記録した500系新幹線が、プロムナードには特急列車を牽引した国鉄最大級のC62型蒸気機関車や新幹線第1号の0系型新幹線、トワイライトプラザには寝台特急「トワイライトエクスプレス」などが、そして写真の扇形車庫では、鉄道開業150年を記念して、蒸気機関車13両を一堂に並べる「頭出し」展示がされた。

この扇形車庫は梅小路蒸気機関車館時代から引き続いている施設で、その構内施設の一部は今も車両基地としての機能を保持している。

INDEX ● 今月の内容 ◇

〔講演要旨〕「残地物処理に関するモデル契約条項と人の死の告知の

ガイドライン及び不動産の購入による節税対策を否定した最高裁判決を解説する」

— 国交省による借家の高齢者対策と令和4年4月19日の最高裁判決 —…………… 2